女性防火クラブが啓発活動

福浦幼稚園で防災ダックとビデオの上映を実施

湯河原町女性防火クラブ（渡邊みどり会長）は 11 月 10 日（火）に福浦幼稚園の園児（９名）を対象とした火災予防啓発活動を「防火ビデオ」と「防災ダック」の内容で実施した。

全国一斉に「令和８年秋の火災予防運動」が 11 月９日（月）から 11 月 15 日（日）まで行われており町内消防活動協力団体と連携をし、啓発活動等を実施している。

女性防火クラブでは、秋と春の火災予防運動に合わせて町内保育園・幼稚園を対象に園を訪問し啓発活動を実施しており、この活動は平成 25 年度から実施されている。

当日は渡邊会長をはじめとした女性防火クラブ員７名と湯河原町消防本部の職員２名が幼稚園を訪問し、午後１時 00 分から約 30 分間啓発活動を行った。

啓発活動では、クラブ員と防火マスコット「ゆたぽんファイヤー」が登場し、渡邊会長から火災予防について簡単な説明を行った後、忍たま乱太郎の「防火ビデオ」の上映を 10 分ほど行い、その後「防災ダック」が行われた。「防災ダック」とは、防災に関するイラストを様々な動物を用いて楽しく防災について学ぶことのできるものです。例えば、アヒルは地震の際に頭を守るイラストであったり、タヌキは火事の際に煙を吸わないようハンカチで口を押さえるイラストで、園児たちはゆたぽんファイヤーと一緒にその他各カードに合わせた防災行動を身体を動かしながら真剣に学習した。

また、最後には女性防火クラブ員から防災ホイッスルやキラキラシールといった啓発用品が園児たちへプレゼントされ、ゆたぽんファイヤーと女性防火クラブ員との写真撮影をし、啓発活動は完了した。